

科目名	エンジン整備実習基礎 1							年度	2025	
英語科目名	Engine maintenance training basics 1							学期	前期	
学科・学年	一級自動車整備科 1 年次	必／選	必	時間数	72	単位数	2	種別※	実習+実技	
担当教員	坪裕光、和田浩、村木亮治、馬場俊介、丸岡慎、非常勤講師	教員の実務経験		有	実務経験の職種		一級自動車整備士、自動車整備士			
【科目の目的】 エンジン関係の整備実習を通して、共同作業を行うことでチームワークを学び、協調性を持って取り組むことを目指す。また分解組立を行うことでエンジン内部構造を理解し、各部の注意点、役割、取扱いをしっかりと身につけ、正確な作業、安全な作業を意識して、正しい取扱いを行えるようになることを目指す。										
【科目の概要】 ガソリンエンジン、ジーゼルエンジンの整備技術の基本を、作業を通して学びます。										
【到達目標】 自動車のエンジン関係基礎知識、基礎構造、基礎整備を学び点検整備及び工具を取扱えるようになること。また分解組立を通して安全に作業すること、一人ではなくチームワークよく協力することの大切さを学ぶこと。そして、4Sの意味を理解し作業環境を整えることの重要性を学び、安全で正確な作業ができるようになることを目標とする。										
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い、勝手な作業を行わないこと。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。また出席確認時に遅刻の場合4時間の欠席となる。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	内燃機関概要について積極的に学び、発展的な解釈ができる	内燃機関概要について積極的に学び、理解することができる	内燃機関概要について学び、理解することができる	内燃機関概要について理解できない	内燃機関概要について理解する姿勢がない					
到達目標 B	2ストロークエンジン概要について積極的に学び、発展的な解釈ができる	2ストロークエンジン概要について積極的に学び、理解することができる	2ストロークエンジン概要について学び、理解することができる	2ストロークエンジン概要について理解できない	2ストロークエンジン概要について理解する姿勢がない					
到達目標 C	4ストロークエンジン概要について積極的に学び、発展的な解釈ができる	4ストロークエンジン概要について積極的に学び、理解することができる	4ストロークエンジン概要について学び、理解することができる	4ストロークエンジン概要について理解できない	4ストロークエンジン概要について理解する姿勢がない					
到達目標 D	エンジン分解作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	エンジン分解作業について積極的に学び、理解することができる	エンジン分解作業について学び、理解することができる	エンジン分解作業について理解できない	エンジン分解作業について理解する姿勢がない					
到達目標 E	エンジン組立作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	エンジン組立作業について積極的に学び、理解することができる	エンジン組立作業について学び、理解することができる	エンジン組立作業について理解できない	エンジン組立作業について理解する姿勢がない					
【教科書】 適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 試験を総合的に評価（100％）										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

